

# 静岡新聞で学ぼう



記事を読んで、問いに答えましょう。

#### 2022年 1月14日朝刊中部版

独特な掛け声も学んだ 実際は10計ほどある (はさみばこ) を小

具類に興味津々の様子。 りげ)をはじめとする道 さ32世の大鳥毛(おおと ついて解説した。子ども たちは長さ2・6
が、重 1列の構成、 渡御の先頭を歩く大名 道具などに

担い手確保に向け、 保存会は大祭の継承と 小学校で出前講座を展

即を務め、太刀に丸帯を 「げた祭りの花形 (おおやっこ) 保存会の役員13 六合東小で講座 やみこ

ず参加して」と呼び掛け よりも参加した方が楽 の茨猛会長は 継がれ、今も続いている しい。世代、性別を問わ のがすごい。 み」と話した。保存会 がずっと昔から受け 朝比奈映瑠さんは 「見るだけ 本番が楽

道具を使って雰囲気を味わったりし 開いた。4年生65人が大名行列で実際 を伝える出前講座を同市の六合東小で 帯祭保存会は13日、祭りの歴史や魅力 に使用する道具に触れたり、体験用の 大祭・帯まつり」を10月に控え、島田 島田市で3年に1度開かれる「島田

③この講座で、児童はどんな体験をしましたか。

(1)記事の出前講座では、誰らが講師を務めましたか。

(2)出前講座に参加した児童は何について話を聞きましたか。

## 島田大祭 歴史伝える



児童=島田市の六合東小名行列の雰囲気を味わう体験用の挟箱を担ぎ、大

④「島田大祭の魅力」と思われることを記事から探し、30字 以内で書きましょう(句読点を含みます)。

組 名前 作問者:静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年~中学校/社会、総合)



# 静岡新聞で学ぼう

解答例



記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年 1月14日朝刊中部版

(はさみばこ)

独特な掛け声も学んだ 具類に興味津々の様子。 さ32世の大鳥毛(おおと 実際は10計ほどある をはじめとする道

担い手確保に向け、 保存会は大祭の継承と 小学校で出前講座を展

ついて解説した。子ども たちは長さ2・6 以、 ーげた祭りの花形 (おおやっこ) 保存会の役員 太刀に丸帯を

やみこ ず参加して」と呼び掛け よりも参加した方が楽 の茨猛会長は み」と話した。保存会 がすごい がずっと昔から受け 世代、性別を問わ 今も続 「見るだけ 本番が楽 いている

六合東小で講座

道具を使って雰囲気を味わったりし 帯祭保存会は13日、祭りの歴史や魅力 開いた。4年生65人が大名行列で実際 を伝える出前講座を同市の六合東小で 大祭・帯まつり」を10月に控え、島田 に使用する道具に触れたり、体験用の

島田市で3年に1 度開かれる「島田

き大名行

(1)記事の出前講座では、誰らが講師を務めましたか。

#### 島田帯祭保存会役員(13人)

(2)出前講座に参加した児童は何について話を聞きましたか。

- (例)祭りの歴史や魅力について
- (例)祭りの花形「大奴」やみこし渡御の先頭を歩く 大名行列の構成、道具などについて など
- ③この講座で、児童はどんな体験をしましたか。
  - (例)大名行列で実際に使用する道具に触れたり、体験 用の道具を使って雰囲気を味わったりした。
  - (例)挟箱を小さくした体験用を担いで大名行列の再現 に挑戦した。 など

④「島田大祭の魅力」と思われることを記事から探し、30字 以内で書きましょう(句読点を含みます)。

### 島田大祭 歴史伝える



児童=島田市の六合東小名行列の雰囲気を味わう体験用の挟箱を担ぎ、大

(例)

ずっと昔から受け継がれ、今も続いていること。(22字) 大祭は見るだけよりも、参加したほうが楽しいこと。(24字) 太刀に丸帯を下げた祭りの花形である「大奴」。(22字) みこし渡御の先頭を歩く大名行列の大鳥毛や挟箱などの道具。 (28字) など

組 名前 作問者:静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年~中学校/社会、総合)